

項目 時間	目 標	学習内容	時間	教 授 と 分 担		形態	反応 評価	準 備
				T c	T d			
三 時	<ul style="list-style-type: none"> <li>曲に合わせてリズムカルに身体を動かし、協力して正確におどれるようにさせる</li> <li>安定したフォームでとび越しができるようにさせる</li> </ul>	3. フォークダンス <ul style="list-style-type: none"> <li>きつねとがちょう</li> </ul>	10	3. 全体指導 (1) できない部分の練習 (2) きつねとがちょうの曲に合わせた表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>用具の準備と操作</li> <li>学習内容の確認</li> </ul>	大 中	32	プレイヤー  とび箱 マット 踏みきり板
		4. 閉脚ととび越し	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>用具の配置と点検</li> <li>学習内容の確認</li> <li>能力別小グループ指導 (カードによる)</li> </ul>	4. 全体指導 (1) 要領とポイント (2) 示 範 (3) 能力別小グループ指導 (カードによる)	大 小		
		5. 整理運動 6. おわりの話し合い		6. 用具のあとしまつ指示 7. からだのせいけつ指導	5. 全体指導 <ul style="list-style-type: none"> <li>反省</li> <li>次時の予告</li> </ul>	大		

(7) 指導計画

① 題 材 名 きつねとがちょう、開脚ととび越し

② 本時のねらい

ア 多彩な運動を行ない、それによって調整力や筋力をつける。

③ 教 授 過 程

イ 役をかわりあって協力して、「きつねとがちょう」をはじめからとおして曲に合わせておどれる。

ウ 両足で踏み切り、両手でつきはなすようにして閉脚ととび越しができる。

学習内容と活動	時間	教 授 と 分 担		形態	反 応 評 価	準 備
		T c	T d			
1. 集合整列する 2. 本時のめあてを確かめる (1) 学習内容のは握	2 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康観察と見学者の指示をする</li> <li>学習のめあてが確認されたかをみる (質問をうける)</li> </ul>	1. 集合隊形は扇形にして全体指導をする (学習内容をわからせる) (1) 体操—集団走、台上へのとび上がり、棒運動 (2) フォークダンス—きつねとがちょう (3) とび箱—閉脚ととび越し	大 大		ピアノ
3. 体操をする (1) 集団走	10 (2)		<ul style="list-style-type: none"> <li>ピアノで行進曲の伴奏をする</li> </ul>	2. 全体指導をする (1) ピアノに合わせて集団走 (前かがみにならないように注意させる) (2) リズミカルな走り方		